

令和5年度 胆振森林室立木販売重点目標

胆振 森林室

1 地域と一体となった取組みの促進 (①)

(1) 地域の森林整備の担い手である林業事業体の育成を目的として、計画的な雇用の確保や設備投資等を促進するため、協定林業事業体との長期安定供給販売に関する協定書により道有林材を提供する。

(2) むかわ町において新たに木材加工工場が稼働し、需要の拡大が見込まれることから、協定販売に関する協定書により道有林材を提供する。

2 木質バイオマス燃料材の安定供給②

森林土木事業で発生した林地未利用材の発生情報をホームページ上で公表するとともに、オープンカウンター方式で少額物件を販売し一般家庭用などに木質バイオマス燃料材の供給する。

3 販売目標量

(1) 総販売量

25,000 m³

○一般競争入札

9,400 m³

○うち「CoC」限定入札 (森林認証取得地域の場合)

m³

○協定販売

1,200 m³ (うち新規 m³)

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
1200m ³	m ³	m ³	m ³

○長期安定供給販売

2,600 m³ (うち新規 m³)

○伐採造林一体型森林整備事業

m³ (うち新規 m³)

○その他販売

11,800 m³

(2) オープンカウンター販売

2 件

(注) 販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。